

(第6条関係)
事業計画書

事業名	マジック演技を通し高齢者に元気をあたえる事業
団体名	和気あいあいマジッククラブ会

<p>取り組もうとする松戸市のテーマ(課題)</p>	<p>松戸市の人口は平成29年488千人から平成32年は490千人に増加していく見込みである。一方、高齢者は131千人から140千人へと増加し、高齢化率は26.8%から28.5%へと上昇する見込みである。</p> <p>特に介護や医療の必要性が高まる75歳以上人口の増加が大きく、平成29年62千人(総人口比12.7%)から、平成32年73千人(総人口比15.0%)と増加、さらに平成37年には89千人(総人口比18.1%)に増加が見込まれている。(松戸市公式HP参照)</p> <p>今後、高齢者の健康寿命を伸ばし、介護や医療費等を少しでも抑える事が最大の課題となっている。</p>																		
<p>事業の目的</p>	<p>マジック技術を練習・習得する事を通じ、会員相互の人的関係が構築され各人の生活に刺激を与え、前向きな日常生活を送る事を目指す。</p> <p>習得したマジックを、各地域の公共施設での老人会や、高齢者福祉施設入居者・利用者に披露をし、楽しんで頂くことにより“元気になる”“楽しい生活の一助となる”事を目指し、健康維持に貢献する。</p>																		
<p>事業内容</p>	<p>1 事業内容</p> <p>①・マジックは身近な物を利用し、子供から老人まで楽しめる内容とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見るだけでなく、一緒に参加できる様なマジックを取り入れる。 ・会員の技能向上を常に心がけ、得意演目を持つ。 <p>②福祉施設は規模の大小・内容を問わない。</p> <p>③1回の公演時間は40～50分を原則とし、最大1時間以内を目途とする。アンケートを実施し、満足度やニーズの把握に心掛け、次回に生かす。</p> <p>2 スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="502 1780 1348 2089"> <thead> <tr> <th></th> <th>具体的な取り組み</th> <th>実施体制、対象、場所など</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">4月</td> <td>マジック練習×2回</td> <td>八ヶ崎会館</td> </tr> <tr> <td>出前公演</td> <td>老人福祉施設</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5月</td> <td>マジック練習×2回</td> <td>八ヶ崎会館</td> </tr> <tr> <td>出前公演</td> <td>公共施設</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6月</td> <td>マジック練習×2回</td> <td>八ヶ崎会館</td> </tr> <tr> <td>出前公演</td> <td>公共施設</td> </tr> </tbody> </table>		具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など	4月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館	出前公演	老人福祉施設	5月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館	出前公演	公共施設	6月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館	出前公演	公共施設
	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など																	
4月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館																	
	出前公演	老人福祉施設																	
5月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館																	
	出前公演	公共施設																	
6月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館																	
	出前公演	公共施設																	

	7月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館
		出前公演	老人福祉施設
	8月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館
		マジック練習×2回	八ヶ崎会館
	9月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館
		出前公演	老人福祉施設
	10月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館
		出前公演	公共施設
	11月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館
		出前公演	老人福祉施設
	12月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館
		出前公演	公共施設
1月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館	
2月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館	
	出前公演	老人福祉施設	
3月	マジック練習×2回	八ヶ崎会館	
	振り返り(反省と展望)		
	出前公演	老人福祉施設	
既存の事業からステップアップする部分 ※ステップアップ助成のみ			
事業の目標	1・年間練習回数を24回とする。 2・年間の出前公演実施を10回とする。 3・対象人数は延 400人超を目指す。 4・出演回数を各自7回以上を目標とする		
今後の展望	1・高齢者施設以外として、児童・幼児向けの出前公演を実施する。 2・会員は新しいマジックネタを年間5件マスターする。		

(第6条関係)

事業の予算概要

【収入】

(単位：円)

科目		金額	積算内訳
団体	団体拠出金	¥ 47,646	対象事業費の一部及び対象外経費を団体の会計より拠出
		自己資金の合計額 (A)	¥ 47,646
市	市民活動助成金 (B)	¥ 100,000	
合計額 (C) = (A+B)		¥ 147,646	

【支出】

科目		予算額	積算内訳
助成金の交付対象経費	通信費	¥ 1,640	アンケート返信用郵便料金 82円×10回×2通
	消耗品費	¥ 7,642	プリンターインク 7,642円
		¥ 26,460	舞台衣装用 ベスト 2,646円×10
		¥ 25,444	同上サングラス 2,350円×7 ハンブラウス 2,998円×3
		¥ 5,300	手品用 トランプ 530円×10
		¥ 11,880	手品用シルク 594円×20
		¥ 16,420	手品用ロープ 1,642円×10
		¥ 3,660	凝固剤 1,500円 両面テープ(大) 108円×10 " (小) 108円×10
	会場費	¥ 19,200	練習場会場費 800円×24回
		対象経費の合計 (D)	¥ 117,646
その他経費	報償費	¥ 20,000	内部講師に対する謝礼
	交通費	¥ 10,000	500円×2×10回
	その他経費の合計 (E)	¥ 30,000	
合計額 (F) = (D+E)		¥ 147,646	

【チェック項目】

- 1 助成金 (B) が対象となる経費 (D) 欄の90%以内、自己資金 (A) 欄が対象経費 (D) 欄の10%以上であること。
- 2 助成金 (B) が、スタート助成の場合は1事業あたり10万円以内、ステップアップ助成の場合は1事業あたり30万円以内であること。